

会議名	令和5年度 第2回 生涯学習推進会議
開催日時	令和6年3月26日(火) 午後3時35分～4時00分
開催場所	稲沢市勤労福祉会館 3階 第2・3会議室
主催	生涯学習課
議題	◎ あいさつ 議題 1 生涯学習推進計画の中間見直しについて 2 その他
出席者	【委員】 山内晴雄、吉川光彦、大野芳樹、定行加保里、大室有美、服部みどり、 牧修、藤田美知子、牛嶋みゆき、内藤伸一郎、松原正明 【事務局】 教育部長 (生涯学習課) 課長 佐藤雅之、主幹 松尾俊明、 社会教育指導員 橋本孝、主事 加藤裕樹
備考	傍聴者なし

【会議概要】

◎教育部長あいさつ

◎委員長あいさつ

(教育部長は公務のため退席)

◎議題

1 生涯学習推進計画の中間見直しについて

生涯学習課より社会教育委員会で「2019 生涯学習推進計画中間見直し」について承認
いただいたことの報告及び策定に御協力いただきしてきたことへのお礼。

2 その他

(委員長)

・事務局から何かあるか。

(事務局)

・特になし

(委員長)

・委員から何かあるか。

(A委員)

・社会教育委員というもののあり方も改革しようということで尽力いただいている。これ

も、急にはできないことで、でもやり進めることはすごく大事なことだと実感させていた
だいている。

(B委員)

・地域学校協働活動という難しい名前ではあるが、学校が中心になって、稲沢市が元
気になるというように繋がっていくといいと思う。これぞまちおこしであり、地域学校
協働活動なんだろうと思う。ここに老人会が関わり、子ども会が関わり、PTA が関われば、
これででき上がりになる。急にやろうとしてもできない。

・市民活動を頑張っているところは結構ある。民間の活動を行政が支援してくれるといい
と思う。民間の活動を社会教育事業に入れるのは難しいのか。何かいい手はないか。

(事務局)

・全部が全部ということは難しいところがあるが、活動を支援するには、補助事業という
形が現実的だと思う。

(委員長)

・よくよく調べると裏に様々な思惑がみえるものもある。その中でも、これはいいと思う
ものがあれば、宣伝してあげたり、市の講座に取り込んでみたりということならできると
思う。民間の活動は結構あるのでうまく活用してくれることを期待する。

・本日の生涯学習推進会議では、中間見直しを完成に導いていただいたことへのお礼を申
し上げる。ありがとうございました。

〈午後4時00分閉会〉